

しゃげ

鮭なら死んでる

ひよこたち

守安 久二子

第21回 A A F 戯曲賞
Aichi Arts Foundation Drama Award

カラーひよこは鳴くだけである。

何も知らずに鳴くだけである。

なされるがままの子供と色づけされて必死に餌を啄む大人。

一匹が何千の命を生み、死んでいく鮭。

生んだ絶望と生まれた絶望が混ざり合い、新たな命が生まれてくる。

舞台

季節は秋。

戦前からの区画を無造作に上書きした街並。

その街のいくつかの坂道が混ざり交差する広場。

あちらやこちらからの上りや下りの坂をつなぎあわせたその場所は、アスファルトが歪んで、そこかしこ傾斜しているようだ。枯れ葉が丸く吹き溜まり、枯れ葉のロータリーの様にも見える。

ここを訪れる人々は、必ずどこかの坂を上るか下ってやってくる。

広場の奥には空襲を生き残ったであろう、朽ちかけた石柱の門がある。

門の奥は結構な下り坂である。その下には池があるようだ。

門の脇には町内の掲示板。

時折、チャイムと子供たちの声が門の奥の坂から、湧き上がるようにあふれてくる。

【登場人物】

ムー（男） 的屋（テキヤ）「ひとつくり革命推進構想審議会」 免疫力向上事業受託事業者

フー（女） ムーの妻 子供を望んでいる

理事長 永遠の任命権者

監査員 公僕

チャラ男 高校中退17歳（表記…チャラ）

ガリア夫人 母の会会長60代（表記…夫人）

佐川会長 町内会長70代（表記…会長）

見ない子供たち 笑声やランドセルの揺れる音を発し、石を投げたりする

ボー爺（亡霊？） 的屋70代〜80代

*ト書き（ピヨ）表示は、トランクからの効果音を表す。

ムーとフリーがやってくる

どこかの坂からカッパルが歩いてくる。

ムー(男)の手には大きめの革のトランク、背中には、布製の使い古したリュックサック。どこかとんちんかんな風貌の二人。それぞれの手に折りたたみの簡易な椅子。

フリー(女)のお腹は膨らんでいる。

肩で息をする二人

ムー

やっと着きました。ここですね。

フリー

えー、最後は上りでしたね。

ムーは、荷物を下ろし、石柱の門の前にたたずみ感慨深く掲示板に表示されている多分謂的なものを見ている。

フリーは、門に持たれかかり、衣服の乱れ、髪の毛をなおしたりしながら、

フリー

ここの枯れ葉は、(上を見上げて)桜でしょうか。

ムー

歴史深そうですね。(石柱をなでて)生き残っている。

大丈夫ですか？

フリー

はい、(ずり上がったスカートを下ろし)ほら。ね。

ムー

えー、なら、良かった。

フリー

いいとこですね。とても素敵。風情があります。(周りを見渡し)この坂も。

門の奥、下り坂を覗き込むようにしているフリー

ムー

(掲示板を読みながら)特別天然記念物のオオサンショウウオがアノ池にはいるみたいです。

フリー

アノ池? 真みどりですよ。

ムー

本当に? 鯉や、金魚ならわかるけど。(門によじ登ろうと、身を乗り出し覗き込むように)オオサンショウウオっていうのは。

フリー

アー、いけません、だめです、あなた。

ムー

うん、しかし(名残押しそうに)ねえ、サンショウウオには足はあるのかしら。

首をかしげるフリー

門の奥を気にしながらも二人、見回して、

フリー

どの辺りにしましょうか。

ムー

真ん前という訳には、しかし、どこも少し、斜めに感じません?

フリー

ここまでだって、坂ばかりで。

ムー

本当なら、この辺りが、いいんでしょうけど。

二人、門から離れ、行ったり来たり。

フーは、椅子を広げてあちこち置いて、

フー

こうしたら、どうでしょう。下がっている方を背にして、上を向くのは、いささか不自然。ね、やもすれば後ろへひっくりかえります。でも、でっぱりを背に、椅子をこうしてこうすれば、ほら、良い感じですよ。

ムー

いや、しかし、そうしたら、私たち、アサツテの方を向いてしまう。それに、傾いていると気持ちが悪くなりませんか。

ムーは、トランクを置きながら、傾斜を確かめているようだ。納得がいかない。

フー

どうでしょう。気持ち悪いですか？

ムー

気持ちが悪いと、気分が悪いですよ。

フー

アー、なんか、気分が悪いと死なないらしいですよ。

ムー

エー、そんなバカな話はないでしょう。

どこかに置かれたトランクが倒れる。(P.13)

ムー、慌てて駆け寄り、また置くが、倒れる。(P.13)

二人、絶望している。

フーが、はっと思いついて、自分のお腹に入れていたひざ掛けを出す。

フー

どうでしょう。これを下に。

ムー

え？ ……。いいんですか？

フー

(深く頷き) まずは、大人である私たちが、しっかりしないと。

そりゃそうだという感じのムー、ひざ掛けを引いて、椅子をごそごそして、

ムー

オー、すごい、ちょうどいい。

フー

ですね。

ムー

まっすぐ座れて気持ちいい。

フー

ふふ、ほめれると、気分がいいです。

ムー

あなたはいつでもいいことをする。やはり、あなたは。

フー

モー、お腹がへこんで、お腹がいっぱいになりました。

ムー

つまり、あ、べ、こ、べ。

ムー

それなら良かった。ここで決定。決まりです。ありがとうございます。

フーのお腹へ手を当てて微笑む二人

二人は、掲示板の脇に椅子を構え座る。トランクを足下に横にしてほっとしてしている。周りをぐるっと見渡し、

ムー

そろそろですか？

フー そう、そんな気がします。ねええ？

ムー ん？

フー お気づきになりました？

ムー ん？

フー ねえ。

ムー まだかなあ？

フー あなた。

ムー え？

フー 知ってます？

ムー はい？

フー ここは、最初に、私たちが立ち止まった場所ですわ。

ムー アー、なるほど。確かに、見渡せるけど、見当たらない、

ちようどいい場所。こうなるようになっていたんだ。

きつと。

フー エー、最初から、こうするべきでした。私たちって自

分勝手なだけですわ。

ムー そんなことはありません。つもりで、いられることほ

ど、幸せなことはいんです。

フー エー、私、すっかりそのつもりで、居ますもの。(へこ

んだお腹をさする)

二人ほほ笑み、沈黙

ムー 知ってます？

フー はい？

ムー 人生は百年続くそうです。

フー そうですか。

ムー この世の公式見解です。

門の奥から、チャイム、子供の声、椅子を引く音

チャラ男がやってくる

どこかの坂を下って一人のチャラ男が、調子よくやってくる。イヤホンを付けたままスマホを見ている。二人の前を通り過ぎ、体を揺らして門の中に入って行くとする。

顔を見合わせ、首をかしげる二人

チャラ男のスマホが鳴ったよう、門の入り口、電話に

出てしゃべりだす。

チャラ ウイーっす、あん、オ、イエー！ いんスカ？ 頂

くっスー！ いっすよ、で、どこ？ ハチ公？ 令

和にハチ公？ OK！ 逆にOK！ みたいな！ 今、

クラブ帰りの、フロリダしたんスけど、いいスよ、りよ！

引き返ってくるチャラ男、再びイヤホンからの音に体を揺らしている。

ムーが、気づかれないように、トランクをわざと行く手に置き、その場を離れる。

トランクに躓くチャラ男(ピヨ)

チャラ
いって！ あ？

身を潜めじっと見ているムーとフー

イヤホンをはずし、屈んでトランクを眺めるチャラ男
知らん顔で、トランクをすこし蹴飛ばす。(ピヨ)

やはりというように、不信な感じでトランクを眺める。

二人、そこへ偶然を装い通りかかった風で、

ムー
ん？ どうしたんですか？

チャラ
あ、いや、何？ これ。

フー
あ、ごめんなさい。私うっかり。(トランクに手をかける)

チャラ
はあ、なんだ。ババア、気をつけな！

去るうとして腹いせに再びトランクを蹴飛ばす。(ピヨ)

チャラ
ん？

揺れるトランクを支えるフー

チャラ
…ふん。

チャラ男、中指を立てて、去ろうとする。
フーは、これ見よがしに、チャラ男の前に、トランクを置く。

立ち止まるチャラ男、フーを見る。

チャラ
……。

フー
ごめんなさい。うっかり。私。

チャラ
はあ？ 何だ、何だ？ てめえ、あん？

ムー
待て。

とても柄悪くすみ、割って入るムー

チャラ
な、何なんだよ！ おめえら！ あん？

ムー
ご婦人に向かって何だ、その口の利き方は。おい。

チャラ男に詰め寄るムーとフー

だんだんビびって後退るチャラ男、門を背に追い詰められる。

チャラ
(お手上げ) 何、何、誰、誰、フォワット二乗のフー二乗。

フー
今、入ろうとしましたよね。この中、

チャラ
は、はい？

ムー (門を指さし) 何でだ。今、何で、入ろうとした？

チャラ 何、なんスか。自分の方が何なんスか。自分ちこの裏。

この脇、抜けて、ここ抜け道っス。

ムー ふーん。お前、ここ、出たり入ったりできるんか。

チャラ ク、クラブ帰りのフロリダで、バックレしようとしたっ

け、今から、ママ活、いいスつか？ (逃げようとする

が、ムーに行く手をふさがれ)

ムー ママ活？

チャラ メ、メンバーのユーが、ダルダルで、キャンセルで、

ミーって。ウケルっス。

ムー あなた、ママ活って、まさか。

チャラ ノーです。そこは、ノーで。飯オンリー。

ムー (3本指を立てる) なら？

チャラ ……いや。

ムー ふん、どうだか。

チャラ あの、自分行きたいんスけど。

ムー おい、ここは、何でこんなに坂だらけなんだ。

チャラ サ、坂麦佃町 (サカバツカチョウ) っス。

ムー (ムーと顔を見合わせる)

正確には、坂麦佃町、だらけ坂、バカ坂見付一丁目。

ムー そうでしたか、そういうことでしたか。

チャラ ウッソー。(走って逃げる)

トランクに駆け寄るムー、チャラをにらみながらトランクを少し開ける。(ピヨ、ピヨ)

息をのむチャラ男

ムー ふふ、ごらんない、声がでなくなっちゃって、ふふ、

ふ。

ムー こういふことだ。

チャラ あ、あの、

ムー やだ、もう、まさか、やめて下さい。

チャラ え？

ムー 私どもは、正当な、由緒正しいデショからのものです。

チャラ は？

ムー 宅の主人、委託契約結んでますの。

ポカンとするチャラ男

ムー つまり、そんな、あなたが思う、そんなこんな者で

はございませんの。昨今、生きる力？ とでも申しま

しょうか、ね？ 問題になりますでしょ？ 子供の免

疫力をね、

ムー そう、違う。特別なんだ。私たちは。そんな所そこらの

日銭稼ぎの輩とは違う。ほれ。

勢いよくトランクにつまみず転ぶチャラ男(ピ、ピヨ)

(ピ、ピ、ピ)

チャラ あの。

ムー 何。

チャラ すごいっす。

ムー え？

チャラ これって。

ムー 何。

チャラ これって。

ムー そう。

トランクを抱き着くチャラ男、なりふり構わず泣きだす。
顔を見合わせる二人

ムー あの、困ります。

チャラ 下さい。

ムー え？

チャラ 下さい、全部。

ムー 何で。

チャラ 金っすか。

ムー 違う！

チャラ 金じゃなかったら、何なんスカ。

ムー、チャラ男をトランクから引き離そうとする。

しがみつくとチャラ男

ムー 離せ。

チャラ 盗んだんだ！

ムー まさか。

チャラ いい加減なことを言うな。

ムー 触っちゃだめって。

チャラ え？

ムー ポケットに押し込んで、盗んで、逃げた。あの門くぐって、走って、逃げた。

ムー マー。

チャラ お金のない子は、触れない。

ムー はい？

チャラ あっち行けって、そうだろう？ そう言うんだろ？

ムー なんてことだ。そうか、君、あの時のあの子か。

チャラ ちがう。

ムー 確かに。

チャラ は？

ムー 違うオヤジ、もっとヨボヨボの。ポー爺って呼ばれてた。

ムー うん。

チャラ 知り合いか、あんたの親方か？ 元締め？

ムー さあ。

チャラ ポーっとしてるくせに、ガキが触ろうとすると、狂っ

ムー さあ。

チャラ ポーっとしてるくせに、ガキが触ろうとすると、狂っ

ムー たように怒って。齒が黄色、爪が真っ黒、赤い腹巻きの
しらん、見当もつかん。

チャラ じゃあ、さっきのは、なんなんだよ！「あの時のあの
子」って！

ムー 私は、言うことにしている。「あの時のあの子か」
意味不なんだよ、くそオヤジ！

チャラ 「あの時のあの子か」からの「大きくなって」からの「す
まなかった」で、大体はいける。いつも。

チャラ チッ。ふざけやがって。
どうするおつもり？

ムー ハウマツチ。
ホー、そうきたか。

チャラ あの時の無念を晴らす。十把一絡げで買ってやる。

**チャラ男、チェーンを手繰って尻ポケットから長財布
を出し、中を見て絶望する。財布を逆さに振るが小銭
も出てこない。**

チャラ MJK（マジカ）！ アー！

ムー 残念ですけど、私たちそういうことはしていませんの。
じゃあ、（泣きながら）じゃあ、何のためだよ。

ムー え？ ですから、私たちは、
ビェビェ泣くな！

涙が止まらないチャラ男
嗚咽が続いているのを見かねて、

ムー もう、お願い、そんなに悲しまないで。

チャラ 悲しみは、亡霊を呼ぶ、その辺に出てくんじゃやねー
か？ ボー爺。

ムー （しゃくりあげ）まっ黄色な齒。
真っ黒な爪？

チャラ 赤い腹巻。
（掌を見つめて）死んでたんだ。
まあ。

チャラ ボー爺が、しょんべんしてる間に掴んで逃げた。あい
つしょんべんしながら追いかけてきやがった。

ムー ほおー。やるなー、ボー爺。
畜生、思い出しちゃった、オエツ、握ったまんまで走
りやがって！

チャラ ふーん、苦肉の策だな、「ジジイは急に止められない」
信じられねえ。オトナが小便しながら走るか？ 普通。

ムー ……必死で、逃げて（しゃくりあげ、門の奥を指さす）
で？ 日が暮れて？

チャラ ……暗くなって。
見えなくて？

ムー 落ちて、濡れて。
寒くて。

ムー 震えて。

チャラ 見たら（ポケットに手を入れ、掌を広げて絶望する）

ムー あーあ。

チャラ この手に、アー！（再び泣く）

ムー 似てたか、あれに。

チャラ ……。

ムー 握ったんだろ？ その手で。あれを。

チャラ てめえ（ムーに掴みかかる）

ムー あ、きたねえ、触るな！

ムーに振り払われ、トランクにしがみつくとチャラ男

ムー （チャラ男と絡んだ掌のにおいを嗅いで） あ、わかった。

そうか、握ったのはあれだ。あれだろ、握ったの。お

前が、あれ、その時、池で。ほら、いるはずの、その

はずの、あの、オオサンショウウオを。

チャラ やめろー。（泣き崩れる）

争いどこ吹く風で、ずっと、一人、思い悩んでいた

フリー、トランクとチャラ男を見比べながら、

フリー さっき、あの、確か、あなた、何のためって？

チャラ くっそー、ペテン師軍団。ガキだまくらかして楽しい

のかよ。

ムー （掌をズボンで拭きながら） 失礼なこと言うな！

フリー あのお、ですから、

チャラ ああ、そうだよ。何のために、こんなことやってんだ

ムー よ！

フリー でも、もう、私、てっきり、

チャラ だますんだろ？ ガキを。

フリー は？ 違います！ 私たちは、れっきとした、

チャラ 小銭で、ガキに絶望を売ってるんだ。カラーズプレー

吹き付けられた死にかけのひよこで飯食ってんだろ？

買ったガキは、二、三日で絶望するんだ！

フリー やめて！ 何を言ってるの？ 私たちが売っているの

は、未来の、

チャラ このひよこのどこに、未来があんだよ！ こいつらに

ムー なんの罪があるんだ！

フリー 手助けしているの。それはね、幼い頃に薄っすら感じ

た、不思議な体験、恐る恐る触れた汚れや傷が、見え

ないマクになって、いづれ、その子の、

ムー 色んな色を見せておくのさ！ 損得の色眼鏡をかけち

まう前にな！ しかも、子供は大喜びだ。子供は好き

で傷つくもんだ！

チャラ ……これで、俺は、

ムー お前は肌で感じたはずだ、入り組んだこの世の中の混

沌を。命のはかなさを。絶望と背中合わせのお前の未来

を。

チャラ

……傷ついて。

ムー 必要なんだ、悲しいひよこの鳴き声が。(門の奥を指し)

いるかも知れないオオサンショウウオが。追いかけて、落ちた、ヌルっとしたあの池の底には何がいた！

あの池で本当は何をつかんだ！

チャラ

(自分の両手を見て、匂いを嗅ぐ、叫ぶ)ア〜。

ムー 思い出すんだ、あの匂いを、その手のひらの感触を！

チャラ男、首に下げていたクロスモチーフのネックレスを手に膝まづく。門に向かって泣きぬれ何かに祈る。

フー

(門の方を見やり)大丈夫、あなたは、もう、絶対大丈夫。(やさしくチャラ男の頬をなでる)

うなだれるチャラ男

包み込むフー

ムー (仏頂面、フーをチャラ男から引き離し) おい、きさま！

マイナンバーもってんか？

チャラ

は？

一人に一つの十二桁。カード作った？

ムー

は？

まさか、通知カードのままか？

チャラ

……。

フー まあ、大変、早くしなくては。

ムー マイナンバー制度は、利便性を高め、公正・公平な社会を実現する社会基盤だ。

チャラ 知らねーよ。ばーか。

ムー ふん。やっぱり。

チャラ ……。

ムー (馬鹿にしたようにフーに) 所詮、彼は……。

チャラ あ、……わかった、あんたら、あれか？

ムー 何だ。

チャラ 白っちゃけた顔した奴ばっかの、ほら、市役所の、

ムー あーん？

チャラ あ、それとも、あれ、ポリ公か！ 良くない方の、ほら、

ムー ニュースに出てくる。

ムー ピヨピヨ野郎は黙ってろ！

口を尖らせ、ピヨピヨと両手を胸の横でパタパタさせるムー、チャラ男を挑発する。

チャラ やめろ！ 税金どろばー、国家の犬！

ムー あほか、んな訳ねえだろ！

オモム口にもる肌を脱いで入れ墨を見せるムー
驚き尻餅をつくチャラ男、トランクにぶつかる。(ピヨ

ピヨ)

ムー ひよっこが！

ビビるチャラ男、トランクを持って逃げようとするが、うまく行かない。

フー こう考えるとわかるかもしれません。(論ずように)あのね、おいしい煮物を作るには、灰汁を取り過ぎないことです。でしょ？ わかります？ 春野菜の灰汁は、命の息吹。だって、子供の未来以外に守るものなんて、この世にあります？

ムー ふん、どうせ、マイナンバーもほつたらかしぎ。
チャラ ボ、ボー爺だって、持ってねーよ、そんなもん。

顔を見合わせる二人、笑う。

ムー そうかお前は、ボー爺と一緒にか？
チャラ はあ？ ちゃうわ、
ムー へえ、お前はボー爺と違うのか？
チャラ な、何だよ。気味悪いことばかり言いやがって。えらそーに。チキショー。(後ずさりしながら)金持ってくるまで待ってろよ！

チャラ男、トランクに未練たらたらで、泣き叫びながら走ってどこかの坂を転がるように消える。

ムー ……ねえ。あの方って、
ムー まあ、ねえ、……これからの人だから。

二人、ゆっくり露店のセッティングする。
へこんだお腹を哀しくさするフー、ムーに寄り添う。
ムー、入れ墨のプリントシャツを脱いで、

ムー これを入れておけばいい。

フー、それを丸めてお腹に入れながら微笑む。
チャイムの音、子供の声
門の方を見やり、

ムー まだかな。

膨れたお腹をさするフー

ムー 張るの？
フー 少し。
ムー ねえ、アノ池、オオサンショウウオは本当にいるのかしら。
フー 見えない何かが、しみこむことが大事なんです、きっと。(お腹をさする)

理事長がやってくる

透き通った風が吹く。
空き缶の転がる音

フー
あ、ほら。

門の奥の坂から、所々固まった長い髪と髭、よれよれの服にゴム草履のやせ細った男が歩いてくる。空き缶の入った黒いビニール袋を引きずっている。キラキラの大きい黒い瞳と口元のこぼれる笑みが、その風体に反して貰いかんじ。首からロザリオのようなクロスモチーフを下げている。

ムー
理事長！ わざわざすいません。

深々と頭を下げる二人
理事長、静かにもう少し笑う。そして、ゆっくり枯れ葉のロータリーを歩く。
トランクを開けるムー

微笑む理事長

ムーが餌を撒くと一齐に鳴くひまわり(ジュジュビーヨ)トランクの中を確かめ顔き、ゴミ袋から出した認定証を貼る理事長、ムーに同じくゴミ袋から出した封書を

渡しゆっくり去る。

空き缶を引きずる音だけが残り、消える。

お腹をさするフー
微笑む二人

ムー
(封書を広げて) 今回もお墨付きを頂いた。更新されました。ほら、道路使用許可も下りました。

フー
ふふ。ほら(ムーの手を自分の腹に引き込んで) すごくいでしょ？

ムー
大分、下りてきた？

フー
エー、始まりは、すぐそこまで。ひとつくり？ 始まります。

門の奥からチャイムの音、教室の雑踏、机や椅子を引く音、子供たちの声

ガリア夫人与佐川会長、見えない子供がやってくる

ガリア夫人与佐川会長、どこかの坂を上ってくる。

焦っているガリア夫人

ムーが、トランクを隠す。

二人、耳打ち、うなずいたりしながら門の方を眺めるフリ。ごまかしている。

夫人 はあ、はあ、あの、スイマセン、ねえ、あの、今、来
ませんでした？

ムー あら？ え？

夫人 ほら、こんな、なんか汚い、こんな、

ムー は？

会長さん、さつき、確かに、こっちに上って、

会長 はーはー(息が荒い)

夫人 モー、本当に、困るのよねえ、教育、衛生上、本当

フー イヤ。

あの、何事ですか？

夫人 いえね、

会長 この方が、はーはー、いやー、この年になると、さす

がに、

夫人 なんか、こんな、汚い、浮浪者、来ませんでした？

ホラ、なんか、汚い。

ムー いいえ。

変ねえ、確かに。

夫人 どなたか、お探しですか？

夫人 やだ、ですから、浮浪者。

ムー だーれも来ません。

夫人 え？ あ、え、お宅たちは？

ムー 旅の者です。

会長 ほおー、そうですか、あれですか？ この、門、です
か？

フー ねえ、本当に歴史を感じます。

会長 ええ、そうでしょう。で？ (イスに気が付き) スケッ
チかなんか？

フー ええ、この辺がいいかなーって。場所を、

手で杵を作り、それっぽく振る舞うムー

会長 そうなんです。そこにもあるように、この門は、終戦の、

夫人 それでも、もうじき下校時間ですよ。

フー それも、ありでしょうか。ねー、あなた。(頷くムー)

夫人 ふーん。(怪訝な様子)

ムー で、あの池、オオサンショウウオは、ご覧になったこ

とあるんですか？

夫人 え？ いえ、私は。

会長 えー、実は、私はここの、あ、申し遅れました町内会
長をしております。十年前まで、(門を見やり) 校長を

しております。

夫人 まあ、素晴らしい。

会長 私がいたころは、

フー もう、子供たちが出てくるというのに、困ります、ホ

ントあんな。

フー 浮浪者ですか？

会長 ……本当にいたんでしょうか？

夫人 え？

会長

ムー ええ、誰も来ませんでしたよ。ねえ。

夫人 あ、あたくしが？ 嘘を？

会長 いや、

夫人 ええ？ そうなんですか？

ムー いーえ。

会長 いや、大丈夫です。今は、見当たらないんですから。チャイルドサポーターにも、ちゃんとラインしましたし。

ムーが、門の方を見て、嬉しそうに大きく手を広げて振る。

夫人 でも、学校の方にも、

ムー あ、ほら、あれは一年生の皆さんですね。来た来た。

会長 あー、子供はいい。

ムー 出てきた、出てきた、黄色いカバーのランドセル。

見えない子供たちが、連なって門から出てくる。

黄色いカバーのランドセルが揺れ皆の前を流れていく。

わいわい言うっ楽しそうな子供たちの声

手を振ったりして、

夫人 ハーイ、みんな、お帰りなさい。

会長 私たちの頃は、赤と黒だけでした。お帰りー。

ムー 黄色の下は、ほんとに色々。

夫人 ご覧になりますか？ ねえ、ねえ ちょっと見せてえ。

子供をキャッキャッと追いまわし、次々とランドセルの黄色いカバーを外していくガリア夫人

夫人 いいじゃありませんか、お見せなさいよ。

子供たちの奇声や歓声、ランドセルの揺れる音

会長 カラフルでしょう？ 今は、ハーイ、お帰りー。

夫人 ふふ、これは、パールラベンダー。家の孫は、ピンクキャンディ。

ムー 必然なんでしょうな。

夫人 え？

なんでも大人の好きにさせるから。

（次々と黄色のカバーを外しながら）何を？

子供たちの逃げ惑う笑い声が徐々にピヨピヨ音にスライドしていく。

佐川会長、あまりに、はしゃぐガリア夫人を気にして、

会長 もう、ね、やめましょ。奥さん。さあ、ほら、ね。

夫人 はーい、またねー。あー、楽しい。

会長 ……でも、これ、なんか、あれ？ 緑日とかで。色と

りどりの、ほら、いましたよね。

フー え？（とぼけて）あ、ひょこ？

ムー あ、（一緒にとぼけて）カラーひょこ！ あった、あった。色んな色の。

夫人 ハーイ、みんなー。へんな大人には気をつけてねー。

ムー は。は。は。

夫人 ほ。ほ。ほ。

会長 お宮の露店に子供たちが、群がってました。目をキラキラさせて。

夫人 触りたくて、欲しくて、欲しくて。

フー まあるいオテテをぎゅっと、百円握って、ね、（愛おしそうにお腹をきすり、流れるランドセルを目で追う）

夫人 あら？ 確か、二百、

会長 色んな色の子供たち。オイ。オイ。ホレ。はい、まっすぐ帰るんだよー、ハーイ。

夫人 子供たちに何もなければそれでいいんです。

会長 まあ、世の中色んな人がおりますから、は、は、は、は、

ムー 本当です。流石、元、校長。は、は、は、は、

会長 まあ、いつのとおり、大人は、子供を見守り続けるというところで、大丈夫でしょう。

ムー ええ。

会長 で、オオサンショウウオですが、私たちのころは、

夫人 あ！ あれ、

会長 え？

夫人

会長

夫人

ほら、あれ、いました！ ほら、あれ！ あそこ！

え、え？

あ、あなた、ちょっとー、待って！ 会長、ほら。

ガリア夫人が、佐川会長の服を引っ張り、理事長を探しにどこかの坂を下りていく。

フー

（二人を見送りながら溜息）行ってしまいました。

ムー

ま、もう、過ぎた方たちですから。

フー

……ねえ、どうしてなんですか？

ムー

え？

フー

どうして、お年寄りには隠すんですか？ 私たちのお仕事。

ムー

仕様書に書かれているんです。

フー

私、とてもいいことだと思うんですけど、

ムー

露店のセッティングを再びしながら、

フー

年寄り相手だと、こちらの説明の労力に理解の程度が見合わないんじゃないですか？ 出鼻をくじかれるっというか。

フー

わざわざ、年まではつきり書かなくても。

ムー

私たちの業務は、革命ですからね。ひとつづくりの。

フー

年齢が関係あるのでしょうか。

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

フー

ムー 彼らはね、何も生み出さない人たちです。

ムー え？

ムー 鮭ならね。いくらを産んでね、既に、溶けて、川の養分になってるはずなんです。彼らは。

(後から一人遅れてきた見えない子供に) ホイ、みんな行ったヨー。ハイ、さよならー。気をつけてー。

見送るムー

ランドセルの音が聞こえなくなつて、

ムー と、いう位置づけです。そんな人に似合わないですよ。

革命は。

ムー そうですか。

若きむしろ、幼きがなすのです。それに、地下で熟成したものが地上にあふれて、万人に行き渡るんですから、いずれは、彼らもその恩恵は受けるんじゃないですか。

ムー あ、それで、あの人たち、この世で、百年生きるんですね？

ムー ですね。

トランクが倒れる。(ピロ)

顔を見合わせる二人

肩をすくめるムー

監査員がやってくる

走りながらどこかの坂を下つてきた監査員、手には、雑多に書類を挟んだボード。そのまま止まれず門にぶつかる。

書類が散る。眼鏡が落ちる。

監査員

いたた。

あつけに取られる二人

監査員

(門に向かって) 気を付けなさい！ 来るなら来るって

なんで報告しない。おかげで僕が、とぼちちり、

ムー

はい？

門をじつと見つめる監査員、きよるきよるする。

ムー

はい？

監査員

(眼鏡をかけ直す) あ、

ムー

……。

監査員

(散らした、書類をかき集め) 下りは、得意だったんです

が、はい、迷いました。ここのとこ忙しくて。

変なんです。もしかして、ここ、上つたのでしょうか？

(膝小僧をこする)

フー ?

監査員

取り乱しまして（髪を整えコホンと咳払い）申し遅れました。私、（首から下がっているネームストラップを見せる）こういう者です。改めまして、第3分科会路上部門、受託事業者様で間違えないでしょうか。

ムー、不機嫌にトランクを指さす。

監査員、トランクに貼られた認定証を確認して、

監査員

ダブルA！

（得意気に）ええ。

監査員

業務の遂行はなされましたでしょうか？

ムー

……。

監査員

はい。当然、速やかな業務の遂行がなされたと推量しております。

ムー

見ない顔だな。

監査員

はい。さつき、数分前の、秋の異動で。

ムー

前任者は？

監査員

多分、下りを上りと間違えたと聞いています。それで

ムー

私が急遽。

監査員

……。
失礼します。

トランクを開けようとする監査員

開かないトランク

ムーが渋々開けると、ひよこが一齐に泣き出す。（ピヨピヨピヨ）

監査員が覗くと泣き止む。

ひよこの数を数え、書類に記録する監査員

監査員

（書類を見て）あれ？ 一緒です、減っていません。これは？

トランクを閉めるムー

ムー

特には。

ふと天を仰ぐ監査員

ツラれて、二人も天を見上げる。

監査員、おもむろに、

監査員

不履行？ ですか？

ムー

まさか。

監査員

（手に持った書類をめくり）受託業者は、契約に基づき公正誠実に業務を遂行するとともにその成果の保持に勤めなくてはならない。と委託契約書に記されています。

押し黙る二人

監査員

(コホンと咳払い)「2020ひとづくり革命審議会推進構
想本部」内に設置された、「免疫力向上委員会・第3分
科会」の路上部門が委託した業務の実施、遂行が、認
められないのですが。

押し黙る二人

監査員

先程、実施対象者である子供たちの声が聞こえていま
したけど。

フー

あの、

ムー

黙って。

監査員

第12条、契約の解除、正当な理由なく業務に着手し
ないときは、

フー

あの、

ムー

いいから。

フー

あの、言い訳みたいですけど。先ほどは、ご年配の方
たちがいたものですから。

監査員

確かに、委託仕様書第9条、第1項には、この業務は、
近隣住民等の目に付くことなく、速やかにコッソリ遂
行するものとし、当該年度初日において満60歳以上
の住民カッコ(多分高齢者等)カッコ閉じ、については、
決して、

ムー

彷徨うボンはおらんかなー、めんこいお嬢ちゃんはい
ませんかー。

監査員

あくまでも、ナチュラルにお願い致します。

ムー

実施対象者は、まだ、来ません。

監査員

先程の集団は、千載一瞬のチャンスだったのではない
でしょうか。ノルマ達成の。

フー

え？ ノルマがあつたんですか？

ムー

聞いてない。

監査員

はい。どうぞご確認ください。今期から、追記されて
おります。当然、不履行の場合は、違約金が発生致し
ます。その旨も。

封書を取り出し、二人内容を確認する。

監査員

「2020ひとづくり革命構想推進本部」内に設置され
た、「免疫力向上委員会・第3分科会」の路上部門の委
託事業において、その事業対象は、12歳以下の子供
に限定されています。また、満60歳以上の住民カッ
コ(多分高齢者等)カッコ閉じ、については、業務内
容自体ほんの一滴すら公表することを禁止しています。
奥様、あなたのおっしゃったことは、ある意味正しい
のです。

フー

はい。ありがとうございます。

監査員

この事業は、世の威信をかけております。斬った張つ
たの大勝負に出たも同然ですから、なんの見返りも無
い委託など、する訳がありません。

フー
はい。

監査員

ですから、「ひとづくり革命」事業の受託者であり、免疫力向上委員でもあられます貴殿において、私共も最大級の期待をして居るところです。

フー
はい、ありがとうございます。頑張ります。（お腹をなでる）

監査員

で、どうです？

フー

？

監査員

あちらにお一人。

じっとこっちを見ている遅れてきた見えない子供を指す監査員

フー
あ、だって、あの子は、

ムー
まだ、早い。黄色いカバーをしている。

監査員
（猫なで声）はい、坊や、こんにちはー。

見えない子供が、寄って来ようとする。

ランドセルの揺れる音、ゆっくり近づく。

ムー
（監査員を制して）来るな、帰れ！

止まり、走って逃げる子供

遠のくランドセルの音、止まる。

監査員、凄く早さで、書類に何か記録する。

ムー
一年生は、対象外です。ずっと、そうしてきた。

監査員
同条、第9項、その責めに帰すべき事由により、履行

期間内に業務が完了しないと明らかに認められる場合は、やめろ！（思わず監査員の胸ぐらを掴み、離す）

ムー
なるほど。暴力的、反社会的な、

監査員
理事長の許可は得ている！

監査員
更になるほど。

監査員、凄く早さで、書類に何か記録し、判を押してる。

フー
あの、

監査員
何でしょう。

フー
私たち、どうなるんでしょう。

監査員
あちらの本部に提出する監査報告書を作成しているところですよ。

それで？

フー
委託契約書第365条、第2項、第1号、監査員は、乙、

これは受託事業者、すなわちあなた方です。乙の業務の執行を監査し、法令で定めるところにより監査報告書を作成する。はい、今、作成しています、と。

ふと、手を止めて、天を仰ぐ監査員

つられて二人も何があるのだろうと天を見上げる。

次に、足元の枯れ葉を確認するように踏み監査員
ツラれて、二人も枯れ葉を踏んでみる。

音を聞く二人

枯れ葉を踏み続ける監査員、また天を仰ぐ。

ポカンと見ている二人

監査員

(書類をかぎし)こちら、60歳以上の住民に対する対応は、厳密に記されていますが、実施対象者は、12歳以下としか記されておりません。先ほど、貴殿は、一年生は、除外すると言われました。世の上級試験を通った私が、受託事業者様にお尋ねするのも、何なのですか、あ、これは、決して差別的な意味ではありませんので、不愉快な思いをなさらぬように。あの、何か、別途、私の知らないところで、特別な通達でもなされたのでしょうか？公僕の世界ではよくあることなのです。ですから。それとも、人事委員会が何か言ってきたのですか？

ムー

(あきれて)黄色いからだよ。

監査員

パードン？

あの、ランドセルが、まだ、黄色いからです。

監査員

……なるほど、わかりました。つまり、色の識別、イメージから来る情緒的、感情的、勝手的な、指針ですね。報告書に記載致します。いや、冷や汗ができました。人

種差別の方々かと。

もう結構。お引き取りください。経験上、通学に慣れない一年生は路上でのリスクが高い。何回、認可通つてると思ってるんだ！しかもダブルAだ。トランクの中味は、きっちり子供たちに還元して、仕様書に定める関係書類は理事長に提出します。

ムー

前回は特定記録、いえ、確か宅急便、カラスの。送りました。毎回、理事長の受領印をいただいています。

監査員

はい、むしろ、それが問題なのです。

ムー

え？

監査員

あなた方は、ご存知ないでしょうが、今期の異動、つまり、私の、監査員の監査員たる所以は、むしろそこなのです。

ムー

どういうことだ。

監査員

あなた方と言うよりは、むしろ、任命権者である理事長にあちらの本部から疑義が掛かっているのです。

ムー

え、そうなんですか？

監査員

です。

ムー

聞き捨てならん。あの方が、何をしたと。

監査員

彼は、あらゆることを承認し、あらゆるものを認定、任命してきました。

ムー

素晴らしいじゃないか。

監査員

はい、永遠過ぎたのです。永遠にしすぎたのです。理事長は。

ムー さっぱりわからん。

監査員 認め過ぎです。永遠に。定款第60条 第1項、第4号、

監査員は、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、業務、財産の状況を調査することが出来る。

ムー どういうことでしょう。

監査員 どの世にも、永遠に続く、費用対効果の問題です。本

部のターゲットは、任命権者である理事長、ご本人なのです。罷免の案件、内緒ですが、裏議案が上がっています。今期総会において裏議案が、表議案です。

ムー 私たちは、理事長に救われた。

監査員 それは良かった。

ムー ……世間知らずで、いきがるだけの、無知で愚かなひよつこが、

お言葉ですが、彼は、誰でも彼でも救い過ぎてこうなったのです。自らが、

理事長に認めて頂き、こんな自分も社会とつながる、次につながるかと、希望をもったんだ！

お腹をさすりながら、じっとり、監査員を見つめるムー

監査員 (コホンと咳払い) 理事長が本来遂行すべき職務は、委託先を救うことではありません。

ムー ……。

監査員 事業の運営管理です。

天を仰ぐムー

つられて、監査員も天を見上げる。

心細さ気なムーも天を見上げる。

ムー (深くため息) そうでしたか。わかりました。

突然、ムーが、封書を取り出し、破りだし、それを散らす。

ムー あ？ え？

ムー そういうことなら。恩を仇で返すようなことは出来ません。

監査員 これは、つまり、契約放棄、ということですか？

ムー 辞退です。

驚くムー

再び天を仰ぐ監査員

ムー あなた、せっかく、更新

ムー ……。

ムー やめるんですか？

ムー はい。

監査員 (間髪入れず) 傍受了解。

明らかに平常心を失って、必死に書類に何か書き出す
監査員

監査員

ああ、また、やっつけてしまいました。私はしゃべり過ぎました。時間が迫っているというのに。困りました。お陰でとても忙しくなりました。早急な対応を。ああ、いつもこうなのです。そうです。自分で自分の首を絞めてしまう。忙しい、本当に忙しい。天を仰ぐ一瞬すら、もどかしい。です。

枯れ葉ロータリーをぐるぐる回りながら、必死に書類に書いたり判を押ししたりしている監査員
それを横目に、

フー
あなた、

ムー
たいしたことではありません。

フー
……でも、

すねたように、ムーに背をむけるフー

天を見上げるムー

ふいに、

ムー
オヒケーナスツテ。(ふざけて仁義を切る)元は、転び
の的屋家業。天神様の酉の市で、ショバ割にあぶれ、

寝床にも事欠いたあの日、理事長さんに拾ってもらったこの身です。

トランクが倒れる。(ピロ)

フー
……。

ムー
大丈夫。……何者でもなかった元の私たちに戻るだけです。(トランクを抱きかかえる)

フー
(深いため息)二人共若かった。いつもお腹をすかせて
ました。

ムー
毎日、ただ、ただ、必死で、

フー
あの頃は、先のことなんて、何にも、

ムー
理事長のおかげで、なんとかここまで。これの(トランクを軽くたく)(ピヨ)意味を知りました。

フー
……でも、どうするの？

ムー
なに、一介の露天商に戻るだけです。かまうもんです

フー
か。ここら辺り、十八町四方、庭みたいなものです。

フー
もしかしたら、また、遠のくのでしょうか。(お腹をさす)

ムー
このご時世、無認可の保育園だって重宝されています。かえって自由になりますよ。希望は持続可能です。

フー
……。

ムー
……少し、経済的には、ロスしますけど、

フーがしやがみ込む。

ムー どうしました？

フー なんかキュット。

慌てるムー、椅子に座らせる。

相変わらずブツブツ言いながら、書類を作成している

監査員

(聞こえるか聞こえないかの感じで) 卵を産まない雄のひよこは、シュレッターされて産業廃棄物、冷凍されて猛禽類の餌としてアマゾンで売られるのがいいところ。です、です、この事業は、厚労省的にも、農水省、経産省的にも、(何かしらブツブツ、頭を掻く)

監査員のリスミカルに枯れ葉を砕く音に耳をふさぐ

フー

監査員を止めようとするムー

その手を振りはらって、

確かに、乙は、小銭の代償を得るが、それも事業本来の対象者に自らの手を汚すことによる免疫の(ブツブツ)

ふいに、小さい運動靴が片っぱ、ポーンと枯れ葉ロー

タリーに飛んできて監査員に当たる。
きよとんと、足を止める監査員

監査員

何だあ？ (運動靴を拾い上げ) あー、もう。また、書類が増える。

ムー

(舞台袖の見えない子供に) 君、

監査員

これは、仕様書第33条、第三者による損害の発生をもって、乙が甲の、業務の(頭を掻きむしる) あー。

ムー

……君？ 蹴ったのか？ ん？ 石を？ 君が？

監査員

(見えない子供に強い口調で) 気を付けなさい！ なんです、石なんか、

ムー

ずっと？ ん？ ずっと、居たのか？

監査員

(段々小さく) ……もって、乙をして、もって、甲は……。

運動靴を持って、ムーが舞台袖に消える。

見えない子供に靴をはかせてやりながら、

ムー

(声) ほら、こうだ、ん、少し大きいんだな、ん、はい。よし。……石はな、もってこうして。そう、ほら、そうだ、そう、やった、蹴れた。それなら、脱げない。

ランドセルの揺れる音と一緒に小石の転がる音

見えない子供に向かって手をあげながら、ムーが舞台

上に戻ってくる。

フー あの子、ずっと？（涙があふれる） いてくれたの？

監視員 （ぼそぼそと） 乙は、甲で……。

ムー （見えない子供に） さあ、もう行きなさい。

転がる石の音とランドセルの音が遠のいていく。

ムー、追って行こうとするフーを引き留める。

ムー 申し訳ない。自分のわがままで、君に、

フー 離して。行ってしまおう、あの子。きっと私の、

ムー あの子は、違う。体に障る。

フー だって、この子。

泣きながらフーは、お腹から落ちそうになるシャツを

押さえる。

トランクが揺れる。（ジュジュ）

慌てて押さえるムー

監視員、トランクとフーを交互に見て、

監視員 あの、

フー ……。

監視員 ……苦しいのですか？

フー （少し驚いて） え？

監視員 あの、つまり……苦しいのでしょうか？

フー ……（涙声） エー。とても。

監視員 ……。

フー ……不安なんだと思います。（お腹を押さえる）

ムー ……。

フーのお腹をじっと見つめる監視員

天を仰ぐ監視員

二人もツラれて、天を見上げる。

涙を拭う監視員、何枚かの書類を引きちぎり、破り捨

てる。

書類は枯れ葉に混ざり込み、踏みつけられる。

ムー 何をしている。

フー ? どうされたの？

監視員 ……私も……です。会えない我が子を思ったのです。忙

しいのです。実は。不安なのです。とても。苦しいの

です。本当は。

ボードの書類をめくり、一枚をムーに手渡す監視員

ムー （紙を広げて） 様式第4号。「再交付申請書」（監視員を

見る） 契約書類等を毀損または滅失等した場合におけ

る場合等の場合、

フー ……あなた、

監査員 (何も見ずにそらんじる) 第999条、その他、本契約に定めのない事項、または疑義が生じた場合は、必要に応じて、甲、乙協議して定めるものとする。

ムー (声を重ねて) 重ねて、その履行に当たって知り得た秘密を外部に漏らしてはならない。

じっと、見つめ合う三人

ムー ……預かります。

ホツとした様子のフー
黙って書類を見つめるムー

監査員 公僕は、忙しいのはイヤなのです。苦しいのです。頭が変になりそうです。いや、既に。知っています。

フー ……。

監査員 あ、そちら、申請日は、明日以降でお間違えの無いように。

無表情で、申請書を胸ポケットにしまうムー

監査員 (フーのお腹を暖かく見て) 楽しみですね。

フー はい。

監視員 大変！ もうこんな時間です。日が、あちらの門へ落ちる前に、理事長をお連れしなくては。総会の開催が迫っています。

フー 理事長さんは、今期で、解任になるのですか？

監査員

こちらの任期は、まだありますが、何れにしても今事業年度、定時総会の終結の時まで。おそらくは。たぶん、ええ、私、ここで、待ち伏せ致します。自分も家族のいる身です。任務は放棄できません。公僕は、存在を消すのは、得意なのです。ハイ、とても、得意なのです。

石と封書と絶望と

掲示板の裏に隠れる監査員、息を潜める。

息を切らして、やってくるガリア夫人
慌てて、トランクを隠すムー

夫人 もう、いや、こっち、来ました？ はーはー。

フー あ、あら、大丈夫？ です？

ムー え？ 誰がですか？

夫人 ですから、

ムー あー、浮浪者？ いたんですか？

夫人 えー、確かに缶の音が、こっち、ねえ、だって、袋、引きずってましたでしょ？ 見えたんです。ほら、何

か、汚い、ね、来ました？

さあ。

石、あの方、

え？

だって、あの方、もう、全然だめ、「胸が、」なんて言っ
て、もう全然。

会長さん？

どこかの坂の下、登ってくる佐川会長に手を振りながら

フー 大丈夫かしら、何かお顔の色が

夫人 私、浮浪者、マルナカの駐車場で、見つけて。

ムー ほおう。

夫人 カラス、肩に乗せちゃって、にこにこしちゃって。

フー まあ。

夫人 さっきの子たち、もっと、大きい子たちも、一緒になっ

て、寄っていくもんですから、私、もうどうしようかと。

どうしてですか？

え？

寄って行ったら？ ……どうして？

は？ あなた、何を。だって、石、

佐川会長、どこかの坂からやっとの感じでたどり着く。

会長 はーはー、もう、無理。

ムー 大変ですねえ。

会長 はー、はー、しかし、危なかった、あなた。

夫人 え？ 私？

会長 いや、ほれ。ちがった、やっぱり、ね、ほら。

夫人 え？

会長 石が、ね、あなた。

ムー 会えたんですか？ その、

夫人 あの、ですから、私？

急に湧き上がる子供たちの笑い声と共に、いくつかの

小石が飛んでくる。

ムー こら！ 何してる！

そのひとつが佐川会長に当たる。

会長 うっ。

佐川会長が胸を押さえて、その場にゆっくり倒れていく。

密かに写真をとる監査員

……。

だから、あの、石投げたんです。

フー え？

夫人 (倒れる会長を目で追いながら) ですから、さっきの子

たち、他の子も、一緒に、

あの。

フー 子供が。

夫人 誰に？

夫人 彼に。

フー え？

夫人 浮浪者。

フー まあ。

夫人 そりゃ、ね、あなた、私も、だって、不潔でしたから、

ね、そりゃ、でもね、あの子たち、石を。

誰に？

フー (フーに) 大丈夫？

夫人 (夫人に) あの。

夫人 ですから、石を。

枯れ葉の中、横たわる佐川会長

確認して首を振るフー

お手上げのムー

枯れ葉に横たわる佐川会長をじっと見つめるガリア夫人

夫人

会長！

枯れ葉の山に覆いかぶさるガリア夫人

夫人 (急に、半狂乱) 誰か！ 誰かー！

再び湧き上がる子供たちの笑い声

いくつかの小石がロータリーへ飛び込んで来る。

ムー 人に向かって、石を投げるんじゃない。

フーを避難させようとするムー

夫人 (立ち上がり、天にも届く大声) オヤメナサーイ！

仁王立ちのガリア夫人

驚く二人

子供の声と石が止まる。

夫人 (息を整え) この方は、この土地で生まれ育ち、真面目

に倏しく暮らし努力し校長に、町内会長にまでなった

お方です！ 地元の名士、まさに彼のことです！

どこかの坂からチャラ男が石を蹴りながらやってくる。

密かに写真をとる監査員

夫人

その彼が、街のあらゆる坂を知り尽くしたこの彼が、今ここに、この石によって倒れました。

チャラ

(ロータリーを回りながら、指笛) プラボー！ (石を遠くへ放り投げる)

夫人

……。
戻ったのか。

ムー

金持ってきた。

チャラ

ムーの足元、財布を放り投げるチャラ男

小銭がいくつか散らばる。

構わず続けるガリア夫人

夫人

地域のため、子供たちのため、全てを捧げてきたお方です。かく言う私も、結婚して子供を育てあげ、夫の親も看取りました。仕事も持ち、マイナンバーだって

動きを止めるムーとチャラ男

チャラ

カード？

夫人

そうです。持ち家で、町内会にもスポーツジムにも通い、夫は高額納税者。婦人会、母の会ボランティアで子供たちの、

チャラ

よこせよ。

夫人

はい？

チャラ

よこせ！

ムー

やめろ！

夫人

二人がトランクの取り合いを始める。(ピ、ピ)

チャラ

トランクの周り、石をかざしてムーを威嚇するチャラ

男

石を投げ合う二人、トランクにも当たってしまう。(ピ、

ピ、ピ)

夫人

あー、もう！

夫人

トランクを奪い取るガリア夫人、その上にドンと飛び乗る。(ピーヨーーー！)

ムー・チャラ

オイ！

夫人

(地鳴りのように怒鳴る) オダマリナサーイ！

チャラ

ひよこの鳴き声がピタリと止まる。

夫人

密かに写真をとる監査員

チャラ

どげよ！

夫人

誰よ、あんた。

チャラ

ババア、どけって。

夫人 何、ちょっと、誰か。

チャラ るっせー、返せよ、

夫人 ランボーな、どこの子？ 親は？

もみ合う手を止めるチャラ男

夫人 誰よ、全く、どこの町内？ 親呼んでらっしゃい！

ムー そうだ呼んでこい。

チャラ いねーよ。

夫人 ……。

チャラ ババア！ 親なんかいねーんだよ！

フー まあ。

夫人 ……。

ムー へえ、お前、テテなし子か。

フー ちよっと。

チャラ かあちゃんが男と逃げて、オヤジは俺を捨ててどっかに消えた。ぼけたばあちゃんに育てられました！

夫人 ……。

チャラ 猫とおんなじメシ食わされた。メシってそういうもんだと思ってた！

夫人 ……。

チャラ 満足か、どけよ。ババア。

夫人 ……。

ムー 奥さん、つまり、彼は、貧困層、生活弱者、可哀想な

生い立ちです。

フー あの、ですから、とりあえず、下りて、それ、

夫人 あなた、市の福祉課に、

チャラ ババア、どけ！

夫人 何！ さっきから。

チャラ (もみ合いながら服をつまんで) グッチ？

夫人 は？

チャラ グッチ、グッチ、グッチ！ そうだよ、あんたらの好きな恵まれないお子さまです！ ポラントシア？ ひ

とづくり？ やれよ、充実感味わえよ！ 不幸な俺ら

があんたら救ってやってんだろーが！

ガリア夫人を突き飛ばすチャラ男、トランクにしがみ

つき開けて中を確認する。(「ジョー」)

ひよこに目を見張るガリア夫人

よかったあ。(トランクを閉めて大事そうに抱える)

チャラ

腰が抜け、呆然としているガリア夫人

未来のため？ ぎげんじゃねーよ。よりよく生きよう

なんて、生きるのが当たり前前のお遊びだろーが！

生きるのが、当たり前前の奴らに、俺らの、こいつらの

気持ちがわかるかよ。

フーがいくつかの拾った百円玉をチャラ男の手に握らせる。

チャラ この百円玉で売り買いされるんだ！

小銭を拾いながら、財布を拾い上げるフー
それをもぎ取って、

チャラ 触るな！ おれの金だ！ くっせー香水つけたババア相手に稼いだ金だ！ これで寝たきりのばあちゃんに飯食わせんだよ！ これでおむつ買うんだよ！ しわしわの手で、ほっそい指で、つまむんだ！ この百円をよ、つまんで、言うんだ、ポー、好きなもん買うておいでって！（号泣）やれよ、地域活動！ ボランチイ、ア（涙で言葉にならない）

顔を見合わせるフーとムー
透き通った風が吹く。空き缶の転がる音

フー あなた。

門の奥の坂から、理事長がやってくる。

益々、身を潜める監査員

深々と頭を下げる二人

理事長、静かにゆっくり枯れ葉のロータリーを歩く。ポーと見ていたチャラ男、慌ててトランクを開けようとする。

首をふり、微笑む理事長、ゴミ袋からチャラ男に封書を渡そうとする。

思わず飛び出す監査員

監査員 理事長！ 駄目です。

理事長の手から封書を奪って放り投げる監査員

チャラ え？

微笑む理事長、ガリア夫人に迫る。

びびり後退るガリア夫人

ゴミ袋をこそこそしながら、迫る理事長

割り込む監査員

監査員 理事長！ 行きましょう！ 日が暮れます。

微笑みながらゴミ袋をこそこそする理事長

監査員 駄目です。理事長、これ以上はお控えください。

ゴミ袋から出した封書をガリア夫人に渡そうとする理事長

遮る監査員

チャラ男が枯れ葉の中、捨てられた封書を探している。

ムーが、監査員を押さえ込み、理事長がついに封書を渡し、受け取ってしまうガリア夫人

監査員

あ、もう。(がっくりと膝をつく)

怯えるガリア夫人、震える手で、封書を広げ、やがて読みふける。

監査員

もう、また。理事長。もう無理です。私は見てしまいました。日が落ちる前に。落ちたら総会が、始まります。急いでください。私も監査員の監査員たる職務をこれ以上、

監査員が、手を引き門の中へ誘導するが、立ち止まる理事長

監査員

ご理解ください。理事長、私だって辛いのです。私にだって、ひよこが(ハツとして)……もとい、家族がいるのです。(泣き顔)

見つめ合う二人

監査員の頭を暖かく、やさしくなでる理事長、ゴミ袋から、ネームストラップを出し、監査員のそれと掛け替える。

微笑む理事長

ネームを見る監査員

監査員

働き方改革、推進、してもらおう委員。

思わず天を仰ぐ監査員、すごい早さで何かの書類を書きます。

ムー

行くのか。

監査員

ええ、救われました。(門の奥を指し)下りを上ってみようと思います。

頷くムー

監査員

監査報告、廃棄処分申請書、様式第0号、ご決裁願います。

書類を受け取り微笑む理事長、ゴミ袋に入れる。

空き缶の転がる音だけが残り、二人、門の奥の坂へ消える。

沈黙

一人、ポケットから「再交付申請書」を出し眺めるムー

……。

不気味な物音と息遣いに振り向くムー

夫人

(荒い息遣い) どうだ、どうだ、これで、どうだ!

突如、石を拾って、会長の横たわる枯れ葉の山に投げつけているガリア夫人

ムー

え? ち、ちょっと(止めようとする)

夫人

私はどこに居たのでしょうか。ここに居たのでしょうか。

フリー

あ、あなた。とめて。

ムー

え、だって、そりゃあ、居たんでしょ。

夫人

60年、本当の絶望に向き合ってきたのか。この命は喜んでいいのか、長い年月、自分は、この命を喜ばせてきたか!

ムー

奥さん、駄目ですって。

夫人

夫の女に子供が出来て、(フリーのお腹を指し)産んだらおしまい、ジエンド!

フリーのお腹に入れていた入れ墨のプリントシャツがず

れる。

ハツとして押さえるフリー

なおも、泣きながら枯れ葉に埋もれた会長に石を投げつけるガリア夫人

フリー

(慌ててシャツを押し込みながら)奥さん、落ち着いて、やめましょ。この方は会長さん。ご主人じゃないんですから

夫人

ムー

いけないことですよ!奥さん!ちょっと。

家族のために生きてきました。子育てが私が生きる意味でした。人だから、鮭じゃないから、せめて、せめて我が子の行く末を。その幸せを。それなのに……。大きく首を振って)私は、知ってしまったのです。産み育てる絶望を!

門の奥、チャイムの音、教室の雑踏、子供の笑い声

ムー

ほら、子供たちが来ますって。子供が、未来が、来ますから。

フリー

(お腹を支えながら)そうですよ。これから、ひとつづくりしましょ。一緒に。ね。彼らは、私たちの希望なんですから。ちょっと、ね。

次々に見えない子供たちに泣きながら石を投げつけ始

めるガリア夫人

見えない子供らの歓声、奇声が上がる。

再び石が飛んでくる。

負けずに投げながら、

夫人

よーくお聞きなさい。あなた方は、まだ年端もいかな
い子供です。ですから私はこれを許します。でも、こ
こからが大事なのです。12年までの命を持つ子供たち
見えない子供たちの逃げ惑い笑う声がピヨピヨ音にス
ライドして行く。笑い声だと思っていた声が、泣き声
に変わって行く。

夫人

そうでしょう。わかります。人はみんな苦しいのです。
絶望の中に喜びを見つけようと必死に生きて行くので
す。それは生まれると同時に始まるのです。何故、石
を投げるのですか？ 探すのです。そして、知るの
です。自分が石を投げたその意味を！

最後に飛んできた石が、ガリア夫人の胸を打つ。

息をのむフーとムー

覚悟を決めて封書をかざして、

夫人

皆さん！ 先ほど、私は、「絶望の果て検証委員会」の

ムー

特設部会委員長に任命されました。
オー。

トランクが倒れる。(ピヨ)

目が覚めた感じのチャラ男、確かめるように枯れ葉に横
たわる会長を描さぶってみる。

夫人

気がつけとは言いません。想像してほしいのです。だっ
て、想像や空想は、12年までの命を持つあなたたち
の最も得意とすることではありませんか。(石をかぎす)
イメージしましょう！ この石の意味を！ 気持ちいを。
あのトランクの中身の行く末を。

夫人

会長を見つめ、その脇にゆっくりと膝をつくガリア夫人
そして会長の頬をやさしくなでる。

鮭は、生まれた川をさかのぼり、産むためにだけ、傷
ついて、死んで、わが子のために川にとけ、養分にな
るのです。

見つめるガリア夫人

頷くチャラ男

夫人

(ゆっくり起き上がりながら) 鮭じゃないから、人間だ

から。……せめて我が子が納税義務をはたせるまではと、(枯れ葉を払い)せつせと、必死に。我慢して。

再び怒りが蘇り、横たわる会長を足蹴にするガリア夫人

揺れる会長、枯れ葉が散る。
のけぞるチャラ男

夫人
それでも、今じゃ、息子や嫁から毛嫌いされて。そう、毛嫌いされて！ 夫は、若い女を孕ませた。(フーのお腹を指さしながら)あの女の腹に、そう！ いるんです！

何故か泣きながら謝るフー

フー
ごめん、なさい。
(息を整え、大きく首を振って)でも、気がつきました。いえ、本当はずっと気づいていたのです。人は、時の流れでしか、学べない愚かなひよこ。無心に、餌箱の角をつつくこのひよこたちと一緒です。この餌もいずれ、見栄に、肩書きに、欲になっ行って行くのです。全ての餌は、気休めなのです。

トランクを抱えたチャラ男の手を引く夫人

夫人 (女神のように) 行きませんか？ おばあさまに見せて

差し上げたら？

チャラ

ムー ……

夫人 駄目です。奥さん、それは、ひとつくりのための、

あのね、もうおわかりでしょう？

ムー 何かのためなんて、

無駄なんです。

……。

チャラ男を誘うガリア夫人

その手を離し、首を振り断るチャラ男
再び、見えない子供たちに向かって勇敢に声を張って、

夫人 私は行かなくてはならなくなりました。私は今、嬉し

いのです。あなた方の投げたこの石が私を行かせるのです。12年までの命が投げたこの石が、60年生きたこの命を行かせるのです。泳ぎ続けます。絶望という名の川を。そうです。生きることとは絶望し、覚悟することなのです。

チャラ男に深く頷き、門の方へしやなりしやなりと歩くガリア夫人

横たわる会長を揺さぶるチャラ男、何かに気づき怯える。

夫人 私は、人生の最後に素晴らしい任務を授かりました。

余生を、この任務に捧げます。あなたたちのお陰です。ありがとう、そして、さようなら、12年までの命たちと、それ以外。さよならエブリバディ。

封書を胸に皆に一礼して門の中へ落ちるように消えていくガリア夫人

湧き上がる子供たちの奇声とピヨピヨ音

夫人
(声)ほ。ほ。ほ。ほー。(最後甲高い笑い声だけが響く)

沈黙

フー
(深い溜息と哀愁)行ってしまったました。

ムー
申し訳ありません。

フー
え？　なんで？

ムー
大丈夫です。私は、若い女なんかに興味ないですから。

フーのお腹に手を伸ばすムー
その手をぴしゃりと払うフー

ムー
……。

佐川会長、ボー爺になる

枯れ葉の山がごそごそと動き出す。

息を呑む全員

佐川会長がゆっくりと起き上がってくる。

フー
あ、まあ、ご無事？　でしたの？

手を貸そうとするフーを止めるムー

一枚、一枚と上着やズボンをゆっくり脱いでいく佐川

会長

全員
……。

やがて、パッチとステテコ姿になった地元の名士、佐川会長、街の坂を知り尽くしたその男は、赤い腹巻でにっこり笑う。

奪い返したトランクを落としてしまふムー(ピヨ)

にっこりと笑ったその人は、歯が真っ黄色、ボー爺である。

全員
……。

チャラ男の手からごぼれた百円玉が、一つ転がってくる。
摘まみ上げるボー爺

全員

ボー爺

……。。
(しゃがれ声) おおきに。

トランクを手に持って門の中へ行くようにするボー爺

ムー

……待って、待ってくれ。

ボー爺、立ち止まり振り向く。(股間を触っている)

ムー

(チャラ男に) そうなのか？

チャラ

……。

ボー爺

……。

チャラ

そ、それ、お、俺んだ。

ボー爺

……。

チャラ

返せよ。

ムーを振り切り、トランクを取りに行くチャラ男

じつと見つめ合う二人

いきなりボー爺の股間を握るチャラ男

間

ボー爺

はーん、あん時の

泣きながら掌の匂いを嗅ぐチャラ男、いきなりボー爺

に平手打ちをする。
間

ボー爺

へ、ボーか。

チャラ

……。。(泣きぬれる)

真つ黒な爪の先、拾った百円玉を見つめるボー爺

全員が、その指先に集中する。

ボー爺

まあな、裏と表、そういうことや、どっちも一緒や。

泣きながら、こぼれていた百円玉を集めて、財布ごと

ボー爺に握らせるチャラ男

にツと笑うボー爺

ムー

おい、教えてくれ。

トランクを開けるボー爺(ピーヨ、ピヨ)、見えない何かを握って、チャラ男に渡そうとする。

間

チャラ

(首を振って断る) 悲し、過ぎる。

ムー

それ、連れていくのか？

見えない何かを戻し、トランクを閉める。(ピヨ)

頷くボー爺

チャラ
ムー
それ、子供の未来に、必要なんだ。
……。

「トランクに貼られた認定証を剥がし枯れ葉に散らす」
ボー爺

ムー
……。

ケケケと笑うボー爺

ボー爺
チャラ
あるんか？ 未来。
……。

ケケケと笑うボー爺

ボー爺
チャラ
ボー爺
兄ちゃん、次がのうても、喰わにややれん。
……。
わし、予感しかないねん。

チャラ男を心配そうに見ているフー、ムーの服を引っ張る。
首を振るムー

門に手を掛けるボー爺

ボー爺
みんな、一緒や、……生きてただけや。

問

チャラ
ボー爺
チャラ
ムー
ボー爺
すてるな。
……。
すてるな！
……。
ほな。

トランクと門の中へ落ちて行くボー爺

チャラ
(泣き叫ぶ) 行くなー！ 連れてけ！

ボー爺の後を追う、門の中へ飛び込んでいくチャラ男
枯れ葉が風に舞い、チャラ男の泣き声とピヨピヨ音が響く。

つながり続く明るい未来

一人、枯れ葉のロータリーを歩き始めるフー、枯れ葉を踏んでいる。枯れ葉を踏む音というのは、全ての何

かを浄化する音でもあり、生み出す音でもある。足の裏で、形あるものを崩す、崩してもいいものを崩す楽しみに浸るフー

フー (フーに暖かい眼差し) 気持ちいいですか？

フー えー、こうして歩けば、平らになります。あ、アメリカフー。

ムー あの、

フー え？ 桜だけかと思ってました。何？

ムー いえ、

フー 気分がいいです。ほら、色々出てくる。

枯れ葉の中、封書を拾いあげるフー、ムーに渡す。

目を通すムー

フー 忘れ物？

ムー 彼のです。

フー あ、実です。メタセコイアなの。

暖かく微笑むムー

ムー ずーっと。

フー ん？

ムー ずーっと気になっていることがあるんです。

フー ふーん……。何でしょう。

ムー 気分が悪いと死なないのですか？

枯れ葉を踏むフー

フー ……。頑張るんですって。人は、気分が悪いと。

ムー ふーん。

帰り支度を始めるムー

椅子の下に引いていたひざ掛けを手に取るフー

フー 頑張っ、気分がよくなるようにするんです。

「ごそごそと、膝掛けをお腹に押し込もうと頑張るフー

フー そしたら、気持ちもよくなって、

ムー 大丈夫ですか？

フー 力が生まれるんです、体の中から。……蘇るんです、色々。

ムー あまり、無理しない方が。

フー (頷く、息が荒い) 大丈夫。頑張れば、

ムー ……。

上手いこと入れ墨のプリントシャツと、膝掛けをお腹

に納めて、ご機嫌のフー

フー
ふふ、アー、いい気分。しあわせ、ほら。

ムー
……頑張りました。

大きく頷くフー

丸々と膨れたお腹を幸せそうにさする二人

門の奥からチャイムの音、教室の雑踏、机や椅子を引く音、子供たちの声

久しぶりにゆっくり微笑み合う二人

ヨレヨレの風体のチャラ男が、門の奥から坂を上ってくる。空っぽのトランクを引きずっている。倒れて、泳ぐように這いつくばって、枯れ葉を掻くように二人の前まで進んで来る。

フー
あら、良かった、おかえりなさい。

ムー
(微笑ましく) ほら、要るだろ、忘れモンだ。

目の前に投げられた封書に気がつき、読みふけるチャラ男

見る見るうちに顔に、生気が戻る。封書を握り、歩こうとするが歩けない。

二人のことは見えていないのか、門の方を振り向き、また前を見て独り言のように、

チャラ
つながり、続く、

フー
え？

チャラ
明るい未来！

フー
まあ。素敵！

チャラ
イイン、カイ！ イイン！

ムー
(ふざけて頭を下げる) よろしくお願いします。

フー
ふふ。

ムー
そのまま行けばいい。ずーっと。ずーっと。

フー
(お腹をきすりながら) そうなさい。ええ、泳ぐように、泳ぐように。潜るように。

チャラ
まだ、

フー
まだ？

チャラ
まだ、生きて、みたい！

どこかの坂へ泳ぐように消えていくチャラ男を見送る二人

空のトランクを閉じるムー

トランクを持ち上げようとすると、ポケットから申請書が落ちる。

顔を見合わせる二人

ムー さあ、行きますか。

ムー (頷いて) ……どこに？

ムー ……。(肩をすくめる)

ムー ここは、私たちの場所でした。

ムー 見渡せるけど見当たらない。

ムー (門の奥を気にして) この先はまだ坂ですか？

ムー えー、そのようです。

ムー ねえ、オオサンショウウオに足って、……あ。

ムー え？

ムー 来た？

ムー え？

しゃがみ込むムー

おるおると慌て出すムー

ラマーズ法の声(ヒ、ヒ、ムー)が、こだまして、ピ

ヨピヨ音にスライドしていく。

門の奥から子供たちのランドセルを揺らす音

そして子供たちの彩り豊かな笑い声がロータリーに響き渡る。

【完】

*「ひとづくり革命」は、政府の人生100年時代構想会議における「人づくり革命基本構想」からイメージしました。

What is Drama? 戯曲とは、何か？



受賞の言葉

守安 久二子

子供時代の体験をもとにしてこの作品はできました。幼い頃に出会った不確かな世界はとても魅力的です。

小学校からの帰り道で、明らかに不審なおじさんが、ひよこや消えるインク、宙に浮くマツチ箱、水中を人形が浮き沈みする瓶等を売っていることがありました。彼らはいつも、子供には見えるけど大人からは見えないように立っっていて、「帰ってお金を持つといで」と決まったように言いました。

いつも飛んで帰って親にねだるのですが叶いません。ある時、お金を手にした仲良しの礼子ちゃんが、品物（確かマツチ箱）を受け取り、いじわるな目をして一人で帰って行きます。情けないことにしばらく後をつけました。次の日、こっそり聞くと「あんなの、壊れてすぐ捨てた」とケロリと言います。驚いた私は、何故か礼子ちゃんとは遊ばなくなっていました。

三年生の体育祭の朝、男子とふざけて、校舎前のポンプで循環するマス型の池に落ちたことがあります。何かの係だった私は、担任に呆れられ、家に着替えに帰されました。一人、濡れた体操服で、団地の通りを帰りながら、校庭から流れるラジオ体操の曲を聴くのは、なんともし変な気分でしたが、同時に、誰も知らないあの池の底に足をついたことで、ちょっと他の子より偉くなったような気がしていました。

何故、多くの大人は子供に夢を聞くのでしょうか。子供は何故、目の前の石を蹴ったり、投げたりするのでしょう。長い人生の中には、色付けされることが必要な時期もたぶんあって、すがったり、捨てたり、捨つたりして私も生きてきました。覚悟なく生きる大人と無邪気に傷つく子供たち。つながりや寄る辺を求める人の性や、ただ産まれ死んでいく何者でもない生命。足元の坂は、繰り返す無数の生と死を積み重ねどこまでも続いていきます。

半世紀以上前の記憶と、二〇二〇年の自分の感覚が混ざりこの作品は生まれました。あつげらかと「人づくり革命」と言ってしまうお国にもあきれ、楽しみ、使わせてもらいました。大きな喜びと不安の中、この作品が残り選ばれたことの意義を探りながら、これからも書き続けていこうと思います。戯曲講座で辛抱強くお付き合いくださった田辺剛先生をはじめ、選考にご尽力頂いた皆様方に心より感謝いたします。

What is Drama? 戯曲とは、何か？





第 21 回 AAF 戯曲賞について

戯曲？
とは？
何か？



©Sakiko Nomura

岩淵貞太 (ダンサー・振付家)

玉川大学で演劇を専攻、平行して、日本舞踊と舞踏も学ぶ。2007年より2015年まで、故・室伏鴻の舞踏公演に出演、今日に及ぶ深い影響を受ける。2012年、横浜ダンスコレクションEX2012にて、『Hetero』（共同振付：関かおり）が若手振付家のための在日フランス大使館賞受賞。自身のメソッドとして、舞踏や武術をベースに日本人の身体と感性を生かし、生物学・脳科学等からインスパイアされた表現方法論「網状身体」を開発。

「踊りは今ここで踊られる身体とともに今はもう存在しないものが重なり現れるものだと考えています。演劇でも言葉にならない言葉やここにいない人の声、身体がそこにあると感じられるものに魅力を感じます。それはもうひとつのこの世といったものなのかもしれません。今を生きる作家たちが今生み出すそんな戯曲に出会えることを楽しみにしています。」



やなぎみわ (アーティスト)

美術作家・舞台演出家。写真作品などで国内外で多くの展覧会を開催し、2009年第53回「ヴェネツィア・ビエンナーレ」美術展日本館代表作家。11年から演劇活動を開始。美術館や劇場での公演を行い、15年に「ゼロ・アワー 東京ローズ最後のテープ」で北米ツアーを実施。16年夏より台湾製の移動舞台トレーラーによる野外演劇「日輪の翼」（原作：中上健次原）を各地で旅巡業している。マシンを使用したパフォーマンスや、写真作品の個展など、美術と舞台の両分野で活動中。

「劇には、人のカラダの「重量」や「熱量」をとまなう健全な「遅さ」があります。疫病禍は、今の世の異常な加速を露呈させましたが、もともと演劇は時流の速度とは一線を画しています。戯曲は、人の重さや熱さの抛り処となります。さらに、物語のもつ「物狂い」のエネルギーをうまく操りながら書くのは、並々ならぬことです。真摯に拝読したいと思います。」



©松原豊

鳴海康平（「第七劇場」代表・演出家・Théâtre de Belleville 芸術監督）

1979年生まれ。早稲田大学在籍中1999年、劇団を設立。これまで国内25都市、海外5ヶ国11都市（フランス・ドイツ・ポーランド・韓国・台湾）で作品を上演。2004年ロシア、2008年香港にて研修。2012年から1年間、ポーラ美術振興財団在外研修員としてフランスで活動。2014年、三重県津市に拠点を移し、新劇場Théâtre de Bellevilleを開設。2016年から3年間にわたりの台湾と日台国際共同プロジェクトを実施。名古屋芸術大学芸術学部 准教授。

「日々世界中で物語は大量に生まれては過ぎ去り、場合によっては流通し、消費されます。類似であっても、模造であっても、消費されても、二度と顧みられなくても価値がないとは思いません。ただ、願わくば、この世界の理不尽さや暴力的な合理性に立ち向かえるような、もしくは銃を向け合う腕をおろさせるような、もしくは消費されえない人間や社会や世界を象るような物語に出会いたい、と思っています。」



©Sakiko Nomura

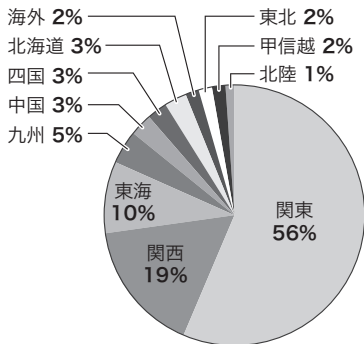
羊屋白玉（「指輪ホテル」芸術監督・演出家・劇作家・俳優・ソーシャルワーカー）

劇場での公演の他、国内外の現代美術の芸術祭に招聘され、地域の文脈と自身の思想や表現との邂逅から、心象風景的な演劇作品を発表している。他、「アジア女性舞台芸術会議(亜女会)共同代表。」「北海道のアーティストの活動環境を考える勉強会 (HAUS)」メンバー。昨年より札幌市ホームレス相談支援の現場にてソーシャルワーカーとして取り組む。ニュースウィーク日本誌で「世界が認めた日本人女性100人」に選ばれている。

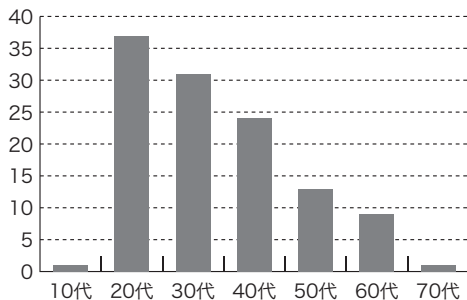
「AAF戯曲賞のフライヤーには、大きな字で『戯曲とは何か』と書いてあります。テーマなのです、きっと。そしてここ最近、その大きな字を見るたびに「昨今のさまざま」とのずれを感じてそわそわしてしまうのです。いまいちど「昨今のさまざま」を見渡せば、どう考えても『戯曲とは何か』ではなくて、『戯曲【賞】とは何か』でしょうなあ、と。そうなればもっといろんな角度から審査にまつわる談論ができるかもね。と、勝手に個人的裏テーマを決めたところです。」

第21回AAF戯曲賞 審査データ 応募総数115作品

【応募者居住エリア】



【応募者年齢層】



【一次審査通過作品】

象に釘

Yに浮かぶ

In the Cage

べんだんとはみつからない*

ドレスショップ・アナビス

鮭なら死んでるひよこたち*

事件*

ヤッデのころ

ストロー

Timelineの東

kg*

FOREIGNERS*

アながあくほド

クバへ/クバから*

浦島太郎状態

ぜんぶジョナサンのせい

先生の暗いロッカー*

Dokuritsugenn*

*戯曲賞ノミネット作品(二次審査通過作品)

【受賞作品】

大賞・鮭なら死んでるひよこたち

特別賞・事件

すがの公

藤原佳奈

萩谷至史

立田優詞

茉莉花

守安久二子

村川拓也

大竹竜平

小林毅大

川辺恵

佐々木すーじん

石見真希

山縣太一

三野新

伊藤浩志

菅浩

田坂哲郎

荒井啓利

村川拓也

守安久二子



左より
鳴海康平、岩淵貞太、守安久二子、羊屋白玉、
山本麦子(愛知県芸術劇場プロデューサー)

【審査スケジュール】

第21回AAF戯曲賞審査の流れ

2021年

6月1日(火) 応募受付開始

7月31日(土) 応募受付終了

9月1日(水) 一次審査

11月7日(日) 二次審査

2022年

1月23日(日) 公開最終審査

応募総数 115作品

一次審査、二次審査のレポートはウェブサイトにて公開しています。

アーティストトーク～ラジオ劇作家の屋下がり～ 愛知県芸術劇場YouTubeチャンネル
パーソナリティ：松田正隆，ゲスト：額田大志，カゲヤマ氣象台

第20回AAF戯曲賞受賞作品『リンチ（戯曲）』を読んでみる ゲスト：平倉圭

2021年11月25日（木）20:00～22:00 『リンチ（戯曲）』シーン1を読む

2021年11月26日（金）20:00～22:00 『リンチ（戯曲）』シーン2を読む

2022年1月23日（日）13:00～ 公開最終審査会



2022年3月14日（月）～28日（月）

第19回AAF戯曲賞受賞記念公演『ねー』アーカイブ配信（観劇三昧LIVE）

【これまでの受賞作】

| | |
|---------------------------|------------|
| 第1回 『大熊猫中毒』 | 半澤寧子 |
| 第2回 『そばや -so bad year-』 | 永山智行 |
| 第3回 『アナトミア』 | 小里 清 |
| 第4回 『water witch～漂流姉妹都市～』 | スエヒロケイスケ |
| 第5回 『地蔵さんが転んだ』 | 松田清志 |
| 第6回 『塔の上から』 | 吉村健二（佳作受賞） |
| 第7回 『シアン』 | 棚瀬美幸（佳作受賞） |
| 第8回 『船酔いバツハ』 | 菅野直子 |
| 第9回 『金色カノジョに桃の虫』 | サリngROCK |
| 第10回 『どこか行く舟』 | 室屋和美（佳作受賞） |
| 第11回 『虫』 | 市原佐都子 |
| 第12回 『豆』 | 平塚直隆 |
| 第13回 『パブリックイメージリミテッド』 | 萩原雄太 |
| 第14回 『茨姫』 | 水都サリホ |
| 第15回 『みちゆき』 | 松原俊太郎 |
| 第16回 『それからの街』 | 額田大志 |
| 第17回 『シティⅢ』 | カゲヤマ氣象台 |
| 第18回 『朽ちた蔓延る』 | 山内晶 |
| 第19回 『ねー』 | 小野晃太郎 |
| 第20回 『リンチ（戯曲）』 | 羽鳥ヨダ嘉郎 |
| 第21回 『鮭なら死んでるひよこたち』 | 守安久二子 |

第22回AAF戯曲賞の応募受付は2022年6月～7月を予定しています。

過去受賞作品冊子及び受賞記念公演映像は、愛知芸術文化センター内アートライブラリーにて
収蔵・公開しています。

第20回AAF戯曲賞受賞記念公演

『リンチ（戯曲）』

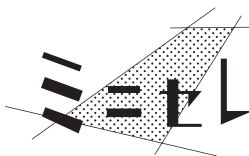
作 羽鳥ヨダ嘉郎

演出 余越保子

コンセプト 粟津一郎

愛知県芸術劇場 小ホール

2022年11月初旬



愛知県芸術劇場ではブラックボックスで可変式の小ホールの特性を生かし「先駆的・実験的」な作品を創造・発信していきます。

第21回AAF戯曲賞受賞記念公演

『鮭なら死んでるひよこたち』

作 守安久二子

演出 羊屋白玉

愛知県芸術劇場 小ホール

2023年度公演予定

令和3年度愛知県文化振興事業団戯曲コンクール
第21回AAF戯曲賞受賞作品

『 鮭なら死んでるひよこたち 』

発行日——令和4年3月

著 者——守安久二子

発 行——愛知県芸術劇場（公益財団法人愛知県文化振興事業団）
〒461-8525 名古屋市東区東桜1丁目13番2号
（愛知芸術文化センター内）

TEL 052-211-7333

FAX 052-971-5541

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp>

印 刷——株式会社日総研印刷

*本文・写真の無断転載・放送を禁じます。